

## プレス・リリース

## スタンダード&プアーズ、リスクコントロールを東証株価指数で東京証券取引所にリスクコントロールメソドロジーの使用を供与

日本の投資家にボラティリティを管理する画期的商品を提供

(2011年5月23日、東京=S&P) スタンダード&プアーズ、インデックス・サービス部門は、本日、TOPIXリスクコントロール指数の算出に際して、東京証券取引所に対し当社が所有するリスクコントロールメソドロジーの使用を供与したと発表しました。これにより日本株式市場のリスク管理を高めることが可能になります。スタンダード&プアーズ、インデックス・サービス部門は東京証券取引所(以下東証)が算出している代表的な指数である東証株価指数(TOPIX)に対し、リスクコントロールメソドロジーを提供する唯一の指数プロバイダーです。

TOPIX リスクコントロール指数は、配当込み TOIPX と現金(無担保コールオーバーナイト金利)で構成され、市場のボラティリティが低い際には、配当込み TOIPX へのエクスポージャーが増え、市場のボラティリティが高い際には配当込み TOPIX へのエクスポージャーが減るというものです。当指数シリーズには、3つのターゲット・ボラティリティ(5%、10%、15%)があり、東証とスタンダード&プアーズ、インデックス・サービス部門との契約に基づいて、スタンダード&プアーズが算出維持するものです。

スタンダード&プアーズ、インデックス・サービス部門、シニア・ディレクターの牧野義之は、「ポートフォリオの効率的なリスク管理手段を求める投資家の声が高まる中で、国内のリスクコントロール指数をご提供するというのは市場の発展にとって重要なことです。スタンダード&プアーズ、インデックス・サービス部門は、東証のような世界各国の主要な株式市場と密接に協力しながら、投資家のニーズに合わせた商品を数多く開発してきました。TOPIXという東証を代表する指数に我々の誇るリスクコントロール・フレームワークのライセンスを供与できたことは非常に喜ばしいことです」と述べました。

TOPIX リスクコントロール指数が採用しているメソドロジーはスタンダード&プアーズの他のリスクコントロール指数のものと同一のものです。当指数のリバランスは日次で行い、実現ボラティリティは100日単純移動平均で算出、金利は無担保コールオーバーナイト金利を採用します。

スタンダード&プアーズの指数についてより詳細な情報は、ウェブサイト (www.standardandpoors.com/indices) にてご覧いただけます。また、スタンダード&プアーズ、インデックス・サービス部門のレポート等は www.spindices.com にてご覧いただけます。

## スタンダード&プアーズ、インデックス・サービスについて

スタンダード&プアーズ、インデックス・サービス部門は世界有数の指数提供者であり、投資家からのさまざまな要望に応え、幅広い種類の投資対象あるいはベンチマークとなる指数を提供している。スタンダード&プアーズは、世界的に有名な株価指数である S&P500、米国住宅市場動向の代表的な指数である S&P/ケース・シラー住宅価格指数、全世界約 11,000 社の株価から構成される S&P Global BMI、商品市場で最も注目されている商品指数である S&P GSCI、米国地方債市場を

対象としたプレミア運用指数である S&P National AMT-Free Municipal Bond Index といった指数を提供しており、1.25 兆ドル以上の資産がスタンダード&プアーズの指数群に直接連動して運用されている。より詳細な情報は、ウェブサイト(www.standardandpoors.com/indices)まで。

スタンダード&プアーズはスタンダード&プアーズの指数をベースとしたいかなる投資商品の支援、推奨、販売、宣伝をすることはありません。本文書はスタンダード&プアーズが免許を有していない地域においてサービスの提供を意図しているものではありません。スタンダード&プアーズは第三者に指数をライセンス供与することを通して手数料を受領しています。指数に直接投資することはできません。

お問合せ先 S&P インデックス・サービス 牧野義之

電話: 03-4550-8563; yoshiyuki\_makino@standardandpoors.com